



立教学院とスポーツ

2023.10.24

安部 喜方

自己紹介

Abe Kiho

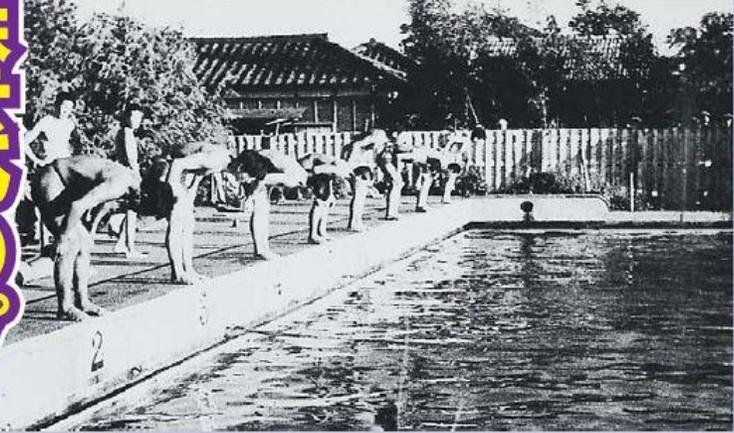
安部 喜方

(1975年卒)

- **立教中学** 池袋
高校 新座 寮
大学 新座 合宿所
水泳部
- **日本水泳連盟**
理事・競技委員長・常務理事・副会長・顧問
アトランタ・シドニー・アテネ・北京・ロンドン・リオ・東京
オリンピック7大会を経験
- **日本オリンピック委員会**
マーケティング委員
- **日本スポーツ協会**
国体委員
- **東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会**
水泳競技スポーツマネージャー
- **日本知的障害者水泳連盟**
副会長
- **現在70歳**
- **立教大学体育会OB・OGクラブ会長**

水泳部の歴史

歴代のプールと合宿所



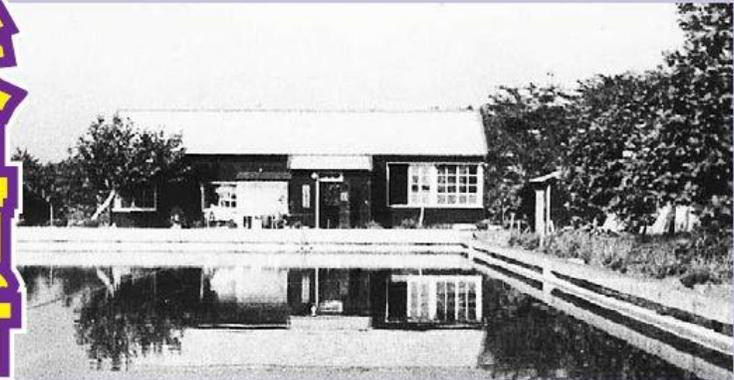
1代目(1933)



2代目(1966)



3代目(2015)



ベルリン五輪 (1936年)

競泳日本代表20名中7名が立教大学

- 金メダル 2個 男子4×200m自由形リレー (新井茂雄先輩、田口正治先輩)
- 銀メダル 1個 男子400m自由形 (鵜藤俊平先輩)
- 銅メダル 2個 男子100m自由形 (新井茂雄先輩)
男子1500m自由形 (鵜藤俊平先輩)

第11回オリンピック 日本水泳代表選手





1936年 第11回ベルリンオリンピック



立教大学初のオリンピック金メダル 獲得
男子 4×200m自由形リレー 金メダル(08分51秒5) 世界新記録



(右) 田口正治 1916年1月9日生
(左) 新井茂雄 1916年8月8日生



リレーメンバー
左から

- 遊佐正憲(日大)
- 杉浦重雄(早大)
- 田口正治(立大)
- 新井茂雄(立大)



野村憲夫先輩

1921年水泳部創部者

第1回学生水上大会に出場

参加校は立教・慶大・明大・早大・一高・東京薬専・拓大
東京高師・東大農学部・長崎高商・東京高工の11校

バスケット部、陸上競技部の創立にも関わる

スポーツの変化



スポーツの変化

- ✓ 2015年10月1日 スポーツ庁スタート
- ✓ 2018年 4月1日 日本体育協会 名称変更
⇒ 日本スポーツ協会
- ✓ プロとアマの違い
- ✓ スポーツを楽しむ
- ✓ アーバンスポーツ
- ✓ eスポーツ
- ✓ 2025年 東京 世界陸上
- ✓ 2026年 愛知・名古屋 アジア競技大会

世界水泳福岡2023



世界水泳福岡2023

立教大学体育会

51部・56団体

今後増えていく競技

ソフトボール

女子ラグビー

スポーツクライミング

3×3

アーバンスポーツ

2028年ロサンゼルスオリンピック追加競技

野球・ソフトボール

クリケット

ラクロス

スカッシュ

フラッグフットボール

駅伝



六大学野球



立教ブランドカ

体育会の活躍によってメディア露出が増え
ブランド力強化につながる

水泳部のテーマ

文武両道 + α

V T R

「立教スポーツ」編集部 応援団



V T R

ボート部

女子ラクロス部



立教大学

体育会クロニクル

2022



V T R

アメリカンフットボール部

バスケットボール部



バスケケットボール部



立教大学体育会クロニクル



アメリカンフットボール部 Rushers



ポール・ラッシュ・アスレティックセンター (PRAC)

地下2階地上5階建ての総合体育館
アリーナ、トレーニングルーム、ランニングコースや
室内温水プール、屋上にはテニスコート兼フットサルコートが整備
館名は、1925年に来日し、日本にアメリカンフットボールを普及させるとともに
戦後のスポーツ復興にも努めたポール・ラッシュ博士に由来



“Do your best and
it must be first class”

最善を尽くせ、そして一流であれ

ポール・ラッシュ先生

地域貢献活動

50年目を迎える水泳教室
ファミリーデー

一貫連携教育の進化

小中高大各校が連携することで立教での学びを進化させる
クラブ活動のオール立教での活動

水泳・アメフト・剣道・バスケ・ほか多くの部が
毎年オール立教の大会を開催



RIKKYO LIBERAL ARTS

RIKKYO LIBERAL ARTS

—それは、専門性を核として多様な知の世界に身を投じる学び

リベラルアーツは一般的に「教養」と訳されますが、単なる「物知り」の世界を意味しているわけではありません。

立教大学が掲げているのは、「専門性に立つ教養人」。専門という確かな軸をもった上で、

さまざまな学びの分野に触れ、広く深い視野と多面的かつ

柔軟なものの方を見方を養うことを重視しています。

スポーツ ビジネスの未来

「体験」の価値が高まる現代。
スポーツ市場は拡大の
一途をたどるのか？
経済や文化とどのような
関わりがあるのか？

人類の 起源と歴史

数百万年前に誕生した人類。
その営みがもたらしたものは？
人間社会の構造と
変遷から何が見えるのか？

宇宙の 謎と仕組み

138億年前から存在した宇宙。
生命や物質はどこで
生まれたのか？
神秘的な自然現象の
仕組みとは？

経済発展の 裏側

グローバル化による
世界経済の発展。
AI・IoTは雇用をいかに変えるのか？
真の豊かさとは何か？

社会保障の 本質

私たちの生活を守る社会保障。
その目の前に横たわる
課題の本質とは？
持続可能な制度構築のために
何ができるか？

■ リベラルアーツとは？

古代ギリシアに起源をもつ、「自由人」として生きるための素養のこと。思考力・創造力・行動力などの、時代の変化に左右されない普遍的な力を身につけるための教育として考えられていました。現代においても、リベラルアーツ＝「自分らしく自由に生きるために必要な姿勢」が重視されています。

〈リベラルアーツの特徴〉

多様な分野・
人・体験に触れ
ものの見方・
考え方を養う



幅広い知識を
得ることでなく
自ら学び、
問い続ける姿勢を育む



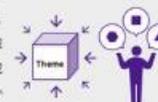
■ リベラルアーツはどう学ぶ？

リベラルアーツは、文系・理系といった学問分野の枠組みにとらわれず、多様な知の世界を横断的に体験していく学びです。あらゆる学問領域に触れ刺激を受けながら、自分なりに立てた問いの答えを探求していきます。



■ リベラルアーツで何が身につく？

多様な知識や考え方が培われ、物事を多角的に見つめられるようになります。こうした本質を見極める思考力は、複雑化する現代社会において不可欠。取成概念を超えた自由な発想をもとに、新しい価値を創造する力を手にしましょう。



立教らしさとは

自由であれ。

自由であれ。あらゆる既成概念、あらゆる思い込みから。

自由であれ。国籍も国境も、学問の枠組みも越えて。

自由であれ。世界の人々と共に語らい、共に笑い。

自由であれ。全ての価値観と個性を受け入れて。

自由であれ。たとえ時代がいかに変化しようとも。

自由であれ。創造力と行動力をその手に。

自由であれ。自らの限界を決めることなく。

自由であれ。可能性は、無限だ。





Thank you